

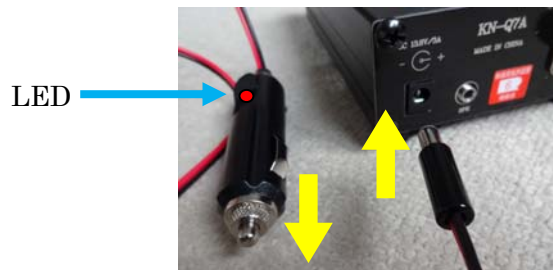
KN-Q7A 無線機 & ダイポールアンテナセットの使い方

■はじめに

この無線機 KN-Q7A は、電離層の反射を利用して数 100km 離れたアマチュア無線局と通話することができます。無線機には①電源シガープラグ、②スピーカーマイク、③アンテナ、を接続して使用します。使用するにはアマチュア無線の免許（無線従事者免許 4 級、無線局免許）が必要です。災害時に人命にかかわる非常通信を行う時にはこの限りではありませんが、事後に関連する機関に報告が必要です。

■準備

- ① 自動車などの電源にシガープラグを差し込み、DC プラグを無線機に接続してください。LED が点灯します。この無線機に電源スイッチはありません。



- ② スピーカーマイクを接続してください。無線機（IF GAIN）を右に回すと“サー”という雑音が大きくなります。

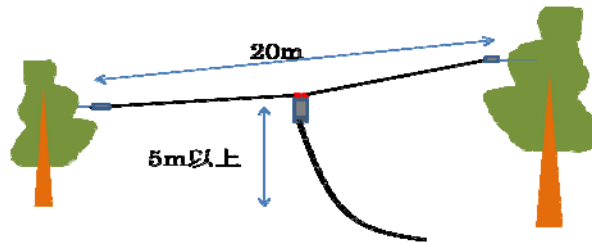


- ③ アンテナからの同軸を接続してください。

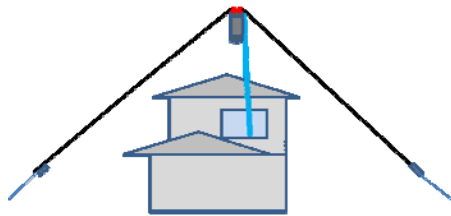


④ アンテナの立て方

アンテナ展開（1直線）木立や電柱を使ってガイドロープ（クレモナ等）を使い両端を引っ張ります



または住宅の2階から物干し竿等を用いて balan（中心部）を高く上げ逆 V の字でアンテナ線を引き下げます。末端はクレモナロープを介して地面に固定します。



■ 交信

- ① ダイヤル（TUNE）で強く入ってくる相手局を探します。ダイヤルをゆっくり微調整してドナルドダックのような声が一番聞きやすくなる場所に合わせます。
- ② お話し中の相手が「どうぞ」と言った次にタイミングよくマイクのボタンを押して「こちらはコールサイン□□□□□□どうぞ」と話します。話し終わったら「どうぞ」と言ってからマイクのボタンを離します。必ず最後に「どうぞ」を送ります。
- ③ 通話を行った時のダイヤルの目盛りを念のためメモしてください。次回も同じ目盛りのあたりで交信するかもしれません。目盛記録 1—2—3—4—5—6—7—8—9—0 。
- ④ 使用し終わったら電源ケーブルを外してください。

■ 注意

- ・ 日中は電波は上空の電離層で反射し状況により全国に電波が届きます。
- ・ アンテナの貼り方が悪いとき電波が届きません。
- ・ 日没後は電波が届きにくくなります。
- ・ 混信しているときは空いている周波数を探し、混信しないようにしてください。

■ 免責事項

・ 本機は自作扱いのアマチュア無線機です。TSS に保証認定の上、無線局免許を受けてご使用ください。本無線機は必ずしも非常災害時に通信の確保を保証するものではありません。

■ 仕様

周波数 7050-7090kHz
出力 8W 標準（最大10W）
電源 12-13.8V、3A 最大
マイク入力 1v-pp（専用マイク）